

本当の自分との出会い

人はみんな、誰一人の例外もなく、本物の自分に偽物の自分を巻き付けて生きています。

しかし、偽物の自分を巻き付けて生きている、存在していることを、みんな知らないのです。

知らないで今まで来ました。

唯一、「心の学び」に繋がった人達だけが、そのことを知識として自分の中に取り入れることとなったのが、今の時間です。

その人達は、「心を見る」という情報を手に入れ、言われるがまま、

今現在、それぞれが、それぞれの生活の場で実践していつています。
「心を見る」という難しさを感じながらも、日々の生活の中で、心を見ようとしていつていることは確かです。

もちろん、「心の学び」に繋がった人達全員が、必ずしもそういうふうにはいるとは、言えないかもしれませんが、いずれにしても、「心を見る」という情報に触れたことは事実です。

あとは、それをいかに自分の中で確かなものとしていくかは、それぞれが、これからの時にかかっていると思います。

その一方で、「心を見る」ということを知らずに時を刻み、やがて、今の肉体を捨てるしかない人達がごまんといまいます。

そして、その人達が、今の時代を牽引けんいんしていつていることも事実

です。

だから、世の中、おかしくなってきたて当たり前です。

自分達はまともだと思っても、心を見ない人間、見ることを知らない人間、知っていても見ようとしなない人間、みんな狂っているのです。

狂った意識が形となって現れてきます。

段々と、その様子が顕著になってくるのです。

今、その流れをはっきりと感じている人、ぼんやりと感じている人、全く感じずにいる人がいます。

そして、そのような流れの中で、人間は、自分達の知恵と力を結集させて、より良き未来を作っていくこうと、様々な分野で奮闘努力

しています。

その結果として、私達は、恩恵と弊害の両面を共有することになります。

そして、私達に、恩恵をもたらすものであっても、弊害を来たすものであっても、私達は、欲望の渦の中に存在していることに違いはありません。

偽物の自分を自分だとする思いが、欲を掻き立てるのです。

「心を見る」ことをやっていき、そして、日々の時間の中で、ゆったりとして瞑想を繰り返していけば、愚かな人間の愚かな営みが、心で感じられてくると思います。

しかも、愚かな人間の愚かな営みの中で、しっかりと心を見てい

くことの嬉しさも、また感じてくると思います。

さらに、どうしても、その愚かな自分の境界を、自分自身が越えていかなければならないことを感じてくるでしょう。

愚かな自分を営々と築いてしまったのは、他ならない自分自身だったからです。

偽物は、どんなにしても偽物にしか過ぎません。

愚かな人間とは、どの程度に愚かなのか。

持てるものを持つだけ持つても、その全部が偽物だったから、何の価値もなかったことを、人間は死んでも気が付かないほどに愚かなのです。

だから、生まれてくるたびに、何かを持つとうとします。

自分の周りにたくさん集めて、それらによって自分を埋め尽くせば、そこから何か、自分を幸せにしてくれるものを見つけることができると思いい込んで、躍起になって、色々なものを求めていくのです。

しかし、所詮、求めているこうとする自分自身が偽物だから、どれだけのものを手にしようとも、偽物にしか出会えないのです。

愛もその中のひとつです。いいえ、偽物の愛しか知らなかったところこそが、人間の最大の不幸なのだと思います。

偽物の愛は、偽物の自分の心を癒すかもしれません。

しかし、どうでしょうか。

その癒し、救いは、本当にあなたの心をずっと癒してくれて、ず

つと、あなたの心の救いとなり得ますか。

その癒し、救いは、一時いつときの癒し、一時いつときの救いにしかなり得ないと、心のどこかで知っているのではないでしょうか。

そのような一時いつときのものではなく、本当に心を癒し、心を和ませ、心を潤わせる永遠の愛、そのような愛との出会いを持ちたいと思いませんか。

いったい、どうすれば、そうなっていくのか、あなたは知りたくはありませんか。

それには、何度も繰り返すことになりましたが、まず、今の自分をしっかりと見つめることです。

自分の周りの修飾をひとつひとつ、自分から切り離して、自分を見つめることです。

まさに裸の自分と向き合うことから始めていかなければならないでしょう。

たくさん、自分の周りに持っている人は、やっかいです。

まず、その人達は、今持っているものに価値があると思っっている自分の思いを見ていくことから始めましょう。

また、何も持っていない人も、やっかいです。

何も持っていないというのは、自分の意思で持たないのではなくて、持ちたくても持てない人、持つことを拒んで持っていない状態にある人と言えます。

このような人達も、それぞれに自分の思い癖、心癖は相当なものだと思えます。

それをまずは、しっかりと知ることです。

人間の心の中は真っ黒だ。

この大前提のもとで、しっかりと自分を見つめていきましよう。そして、真っ黒だから生まれてきたことを知っていきましよう。

本当の自分との出会いは、まず真っ黒な自分との出会いから始まっていくのです。